

ことわざの意味①

年 組 番 氏名

次のことわざの意味としてもっともふさわしいものを、あとのア～エから一つ選び、下の□に書きましょう。

① 背に腹はかえられぬ

- ア 重要なことのためには、多少の犠牲をはらってもしかたがないということ
- イ 何かをするときに、あせるとかえって失敗することが多くなるということ
- ウ 勝ちを相手にゆずっても、人と争わない方がかえって有利になるということ
- エ 自分より強い相手には、反対せずに言うとおりにした方がよいということ

□

② 口は災いのもと

- ア 悪いうわさは、すぐに色々な人に知れわたるということ
- イ 大事なことを言っても、少しもきき目がないうこと
- ウ 自分に都合の悪いことを人に知られぬようにすること
- エ うかつなことを言うと、不幸の原因になるということ

□

③ 縁の下の力持ち

- ア 自分の身近な手元にあるので、気が付かないということ
- イ 人の知らないところで、他人のために力をつくすこと
- ウ 心配するより、実際にやってみた方が簡単だということ
- エ 少しのものでも、積もり積もれば大量になるということ

□

【解答】

ことわざの意味①

<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	組	<input type="text"/>	番	氏名	<input type="text"/>
----------------------	---	----------------------	---	----------------------	---	----	----------------------

次のことわざの意味としてもっともふさわしいものを、後のア～エから一つ選び、下の  に記号を書きましょう。

① 背に腹はかえられぬ

ア

- ア 重要なことのためには、多少の犠牲をはらってもしかたがないということ
- イ 何かをするときに、あせるとかえって失敗することが多くなるということ
- ウ 勝ちを相手にゆずっても、人と争わない方がかえって有利になるということ
- エ 自分より強い相手には、反対せずに言うとおりにした方がよいということ

② 口は災いのもと

エ

- ア 悪い口は、すぐに色々な人に知れわたるということ
- イ 大事なことを言っても、少しもきき目が無いということ
- ウ 自分に都合の悪いことを人に知られぬようにすること
- エ うかつなことを言うと、不幸の原因になるということ

③ 縁の下の力持ち

イ

- ア 自分の身近な手元にあるので、気が付かないということ
- イ 人の知らないところで、他人のために力をつくすこと
- ウ 心配するより、実際にやってみた方が簡単だということ
- エ 少しのものでも、積もり積もれば大量になるということ

ことわざの意味②

年 組 番 氏名

次の①～⑩のことわざの意味としてもっともふさわしいものを、あとのア～エからそれぞれ一つ選び、下の□に書きましょう。

① 泣き面に蜂

- ア 悪い目にあっているとき、さらに別の悪い目にあうこと
- イ 大さわぎになって、手がつけられない様子のこと
- ウ 何も感じないこと
- エ 今にも泣きそうな顔をする事



□

② 馬の耳に念仏

- ア おとっているものを捨て、優れたものに乗りかえること
- イ かくしていた本性や悪事がばれること
- ウ 人の意見や忠告に耳を貸そうとせず、少しも効果がないこと
- エ 他の人の言うことが弱点についていて、聞くのがつらいこと



□

③ 犬も歩けば棒に当たる

- ア 疑う余地がないくらい、あたりまえであること
- イ 本当に実力がある人は、さわぎ立てたりしないということ
- ウ チャンスにめぐり会えることはめったにないということ
- エ 何かをしようとすれば、何かと災難にあうということ



□

④ 豚に真珠

- ア おだてられて気をよくすると、能力以上のこともできるということ
- イ どんなに価値があっても、その価値がわからない人にとっては無意味だということ
- ウ 大きな悪事のつぐないとして、少しの善いことをすること
- エ 思いがけない幸運がめぐってくる事



□

⑤ 井の中の蛙、大海を知らず

- ア どんな非難や仕打ちを受けても、いっこうに気にせず平気なこと
- イ おそろしさのため、身がすくんで動けなくなる事
- ウ 冷静でないときは、何でもないことも疑わしく見えてくるということ
- エ 広い世界があることに気づかず、得意になっている事



□

⑥ 鯉こいの滝登りたき

- ア あきらめがいいこと
- イ 目覚ましく立身出世すること
- ウ 相手のなすがままに任せることより仕方がないこと
- エ どんなに努力しても見込みがないこと



⑦ 猿も木から落ちる

- ア 自分の欠点に気づかず、他人の欠点をあざ笑うこと。
- イ その道の達人でもたまには失敗することもあるということ
- ウ 不可能なことをしようとすること
- エ 仲が悪いこと



⑧ とらぬ狸たぬきの皮算用かわざんよう

- ア めったにない大きなチャンスのこと
- イ 相手をあまく見て、だまそうとした相手から逆にだまされること
- ウ 一見無関係のように見えて、実は同類・仲間であること
- エ 当てにならないことを当てにして計画を立てること



⑨ 猫ねこに小判こばん

- ア どんなに価値があっても、その価値がわからない人にとっては無意味だということ
- イ 本性をかくしておとなしそうに見せること
- ウ 真に優れた才能のある人は、それをむやみにひけらかしたりしないということ
- エ 名案であっても実行するのがむずかしいということ



⑩ やぶをつついて蛇へびを出す

- ア どんなおそろしいことになるか予測できないこと
- イ 余計なことをして、かえって災難さいなんを招くこと
- ウ 意外なところから意外なものが出ること
- エ 一度ひどい目にあうと、必要以上に用心深くなるということ



【解答】

ことわざの意味②

年	組	番	氏名
---	---	---	----

① 泣き面に蜂

ア

ア 悪い目にあっているとき、さらに別の悪い目にあうこと

② 馬の耳に念仏

ウ

ウ 人の意見や忠告に耳を貸そうとせず、少しも効果がないこと

③ 犬も歩けば棒に当たる

エ

エ 何かをしようとすれば、何かと災難にあうということ

④ 豚に真珠

イ

イ どんなに価値があっても、その価値がわからない人にとっては無意味だということ

⑤ 井の中の蛙、大海を知らず

エ

エ 広い世界があることに気づかず、得意になっていること

⑥ 鯉の滝登り

イ

イ 目覚ましく立身出世すること

⑦ 猿も木から落ちる

イ

イ その道の達人でもたまには失敗することもあるということ

⑧ とらぬ狸の皮算用

エ

エ 当てにならないことを当てにして計画を立てること

⑨ 猫に小判

ア

ア どんなに価値があっても、その価値がわからない人にとっては無意味だということ

⑩ やぶをつついて蛇を出す

イ

イ 余計なことをして、かえって災難を招くこと



## 【解答】

ことわざの意味③

一 次の文章を読んであとの問いに答えましょう。

- (1) 次のことわざは、他者と上手にコミュニケーションをとりながらすすんでいくための知恵ちえが つまったことばです。あとの①～④の意味に合うことわざを、ア～キの中から選び、記号を書きましよう。

ア	言わぬが花	イ	十人十色 <small>じゅうにんといろ</small>	ウ	一事が万事 <small>いちじがばんじ</small>
エ	口は災 <small>わざわ</small> いのかど	オ	郷 <small>ごう</small> に入っては郷 <small>ごう</small> に従 <small>したが</small> え	カ	親 <small>おや</small> しきなかにも礼 <small>れい</small> ぎあり
キ	衣食足りて礼節を知る				

- ① どんなに親しい間がらでも、礼れいぎを忘わすれてはいけない。

答え

カ

- ② うっかりよけいなことを話すと、それが災難さいなんの元になることがあるので気をつけなさい。

答え

エ

- ③ 口に出して言わない方が、むしろ相手には好ましいということ。また、はっきり言わない方が、かえってスムーズにいく。

答え

ア

- ④ 人はそれぞれ、ちがった考えや好みをもっているということ

答え

イ

- (2) 「情けは人のためならず」ということわざの意味は、次の①～④のどれでしょう。もっともふさわしいものを二つ選び、記号を書きましよう。

- 1 人に情けをかけて助けてあげることが、結局はその人のためにならない。
- 2 人に情けをかけてあげても、結局は自分が損そんをするだけだ。
- 3 人に情けをかけておくと、めぐりめぐって結局は自分のためになる。
- 4 人に情けをかけても、いいことはない。

答え

3

解説 このことわざは、後に「めぐりめぐっておのがため(自分のため)」ということばが続きます。人に親切にしておくと、それはめぐりめぐって、やがて自分のためになるのだから、人には親切にしましようという教えです。